

2017年12月期 第2四半期業績 説明会資料

The logo for AGC, consisting of the letters 'AGC' in a bold, blue, sans-serif font. A small red square is positioned to the left of the letter 'C'.

AGC 旭硝子

■ CEOメッセージ	P.3
■ 2017年12月期 第2四半期業績	P.10
1. 業績のポイントと主要項目	P.11
2. セグメント別・地域別の状況	P.20
■ 2017年 通期業績の見通し	P.32
付属資料	P.39

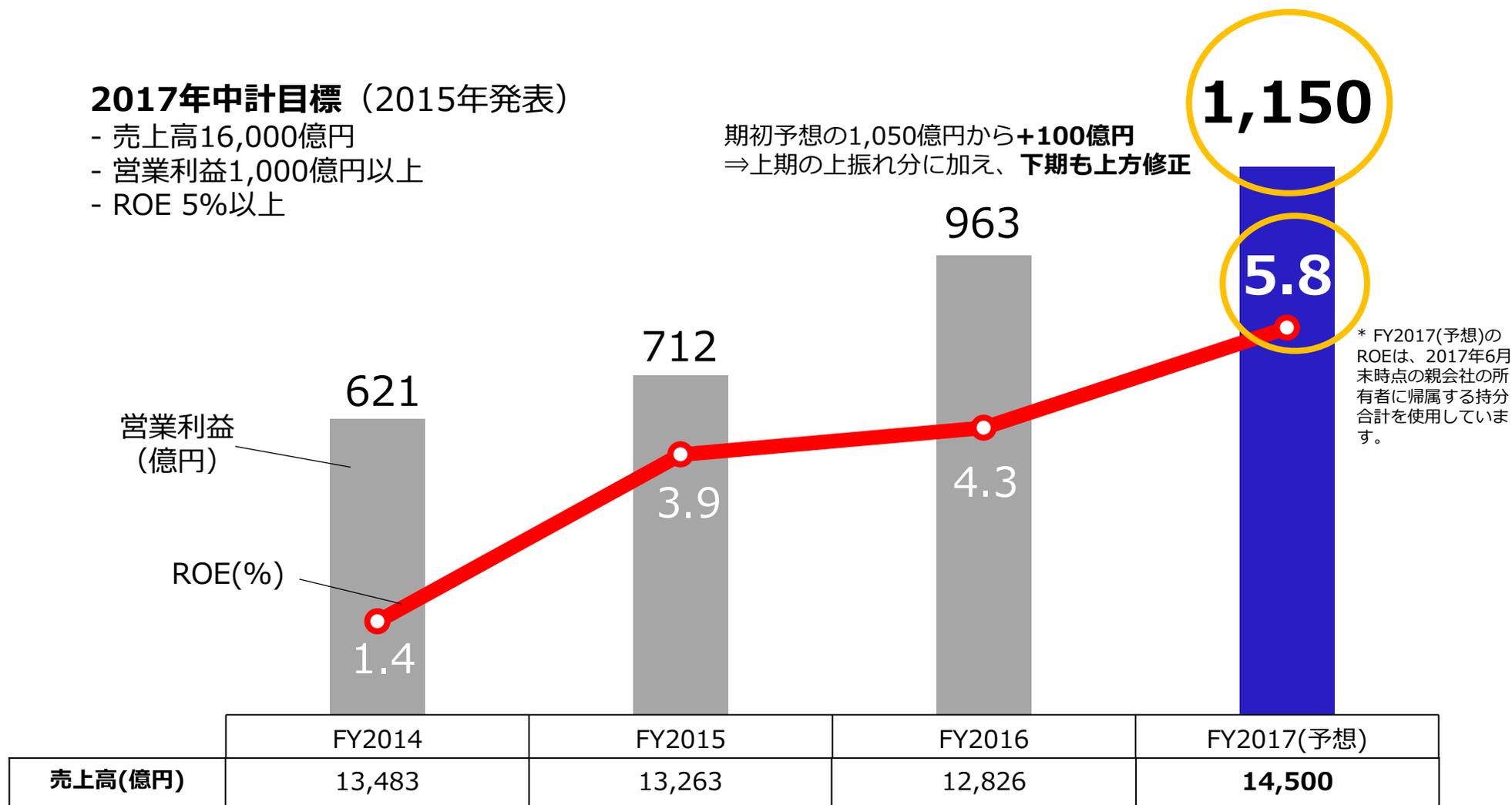
CEOメッセージ

中計目標を超える営業利益達成見込み

2017年中計目標 (2015年発表)

- 売上高16,000億円
- 営業利益1,000億円以上
- ROE 5%以上

期初予想の1,050億円から+100億円
⇒上期の上振れ分に加え、下期も上方修正



* FY2017(予想)のROEは、2017年6月末時点の親会社の所有者に帰属する持分合計を使用しています。

2018-2020 中期経営計画を策定中
(2018年2月発表予定)



<中期経営計画の方向性>

- ・2025年のありたい姿を実現するための道筋を示す
- ・成長事業、戦略事業への（M & Aを含む）投資を積極的に進める
- ・ROCE(営業資産利益率)を指標とする社内管理で資産効率を高める

現在

旭硝子株式会社

(英文表記 : Asahi Glass Company, Limited)

2018年7月1日～^(※)

AGC株式会社

(英文表記 : AGC Inc.)

(※)2018年3月下旬開催予定の定時株主総会で定款の一部変更が承認されることを条件とする

2002年：グローバルグループ一体経営の始動

- グループビジョン **“Look Beyond”** 制定
- グループ名を“旭硝子グループ”から“AGCグループ”に変更

2007年：創立100周年 グローバルグループ一体経営をさらに進化

- グループブランドを「AGC」に統一
- 国内外の連結子会社名に原則として「AGC」冠称を開始

**グローバルグループ一体経営を更に進化させるために、
AGCグループの中核である旭硝子株式会社の商号を変更する**

“AGC、いつも世界の大事な一部”
～ 独自の素材・ソリューションで、いつもどこかで
世界中の人々の暮らしを支えます ～

私たちAGCグループは、幅広い素材・生産技術に基づく独自の素材・ソリューションを提供し、お客様と長期的な信頼関係を築き、お客様から最初に声がかかる存在であり続けます。

そして、お客様や社会にとって“なくてはならない製品”を提供し続け、いつもどこかで、世界中の人々の暮らしを支えます。



**AGCグループの「使命」を果たすため、
次の100年に向けて、「AGC」を世界中のステークホルダーから信頼される
グローバルブランドへと成長させていきます**

2017年12月期 第2四半期業績

1. 業績のポイントと主要項目

連結累計期間

売上高	6,900億円	前年同期比650億円(10.4%)の増収
営業利益	493億円	同 94億円(23.6%)の増益
税引前利益	489億円	同 121億円(32.8%)の増益
親会社の所有者に帰属する 四半期純利益	375億円	同 105億円(38.9%)の増益

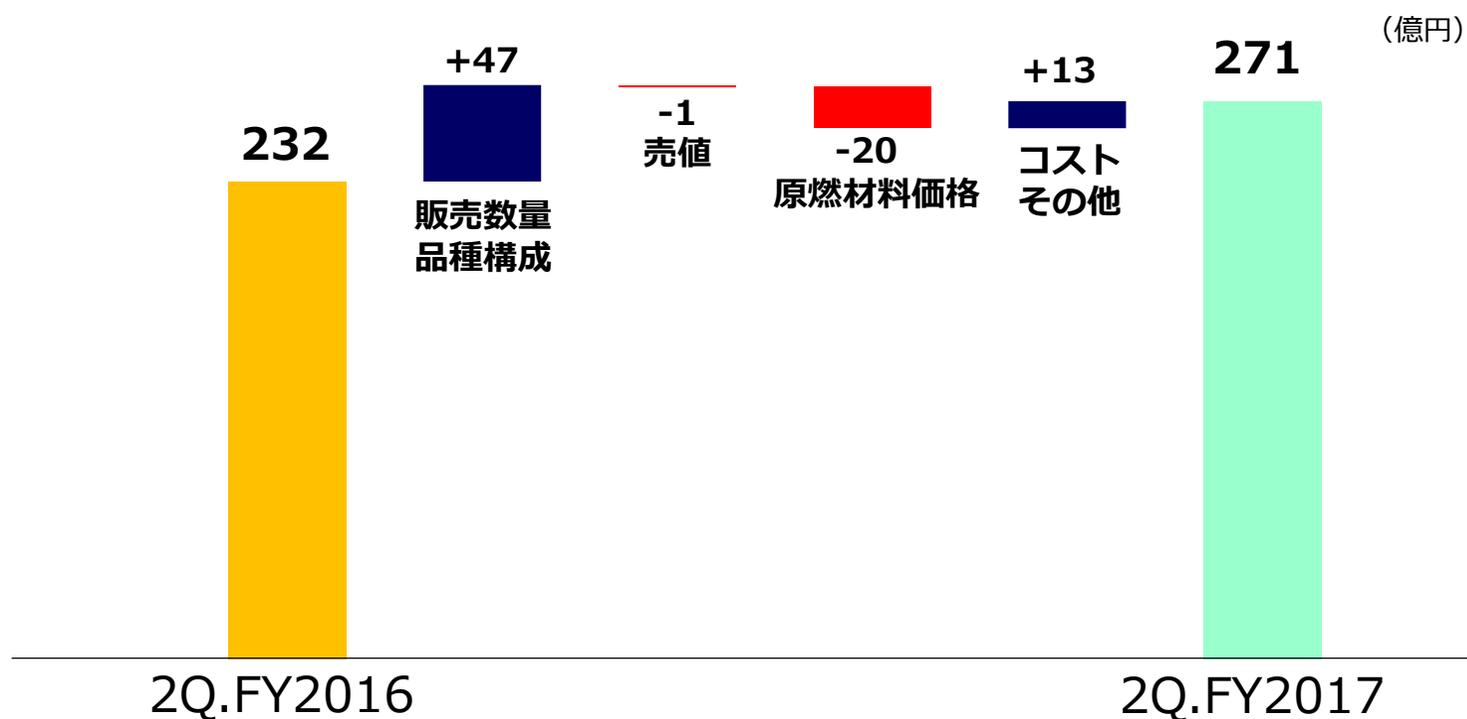
- ✓ 各事業で出荷数量増
 - ✓ 買収した企業の連結化
- ⇒ 増収増益を達成

連結純損益計算書

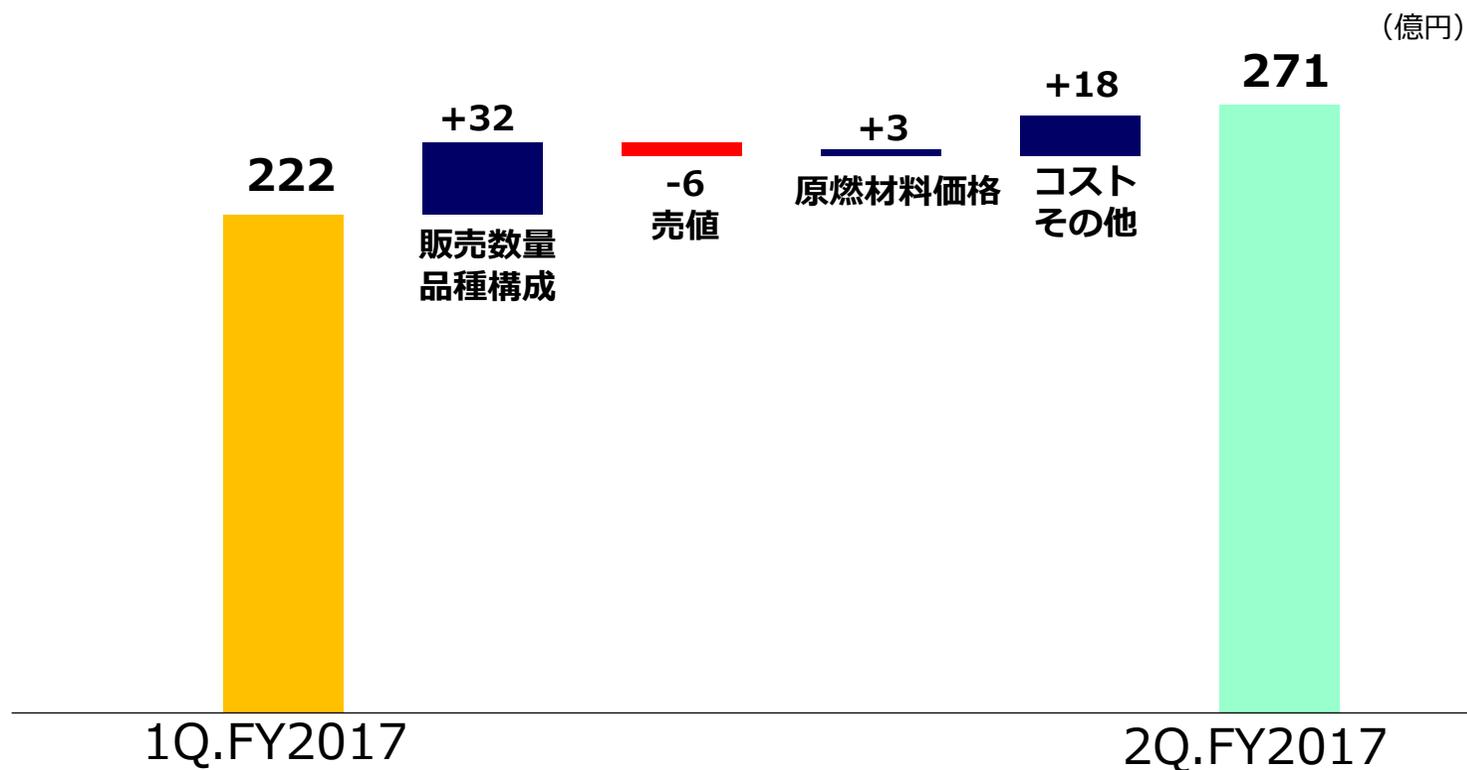
AGC

	2Q			1-2Q累計			(億円)
	FY2016	FY2017	増減	FY2016	FY2017	増減	
売上高	3,170	3,546	+377*	6,249	6,900	+650*	
営業利益	232	271	+39	399	493	+94	
その他収支	-2	10		-24	-13		
事業利益	230	280	+50	375	480	+105	
金融収支	9	15		-7	8		
税引前四半期利益	239	295	+56	368	489	+121	
法人税等	-45	-93		-77	-66		
四半期純利益	194	202	+8	291	423	+132	
親会社の所有者に 帰属する四半期純利益	182	176	-6	270	375	+105	
非支配持分に 帰属する当期純利益	12	26		21	48		
為替レート (期中平均)	JPY/USD	108.14	111.09	111.81	112.37		
	JPY/EUR	122.02	122.19	124.63	121.64		
原油	\$/BBL (Dubai)	43.3	49.8	37.1	51.4		* うち、為替差影響は、 2Q 売上高 +28億円、 1-2Q 累計売上高▲35億円

前年同四半期比 39 億円増益

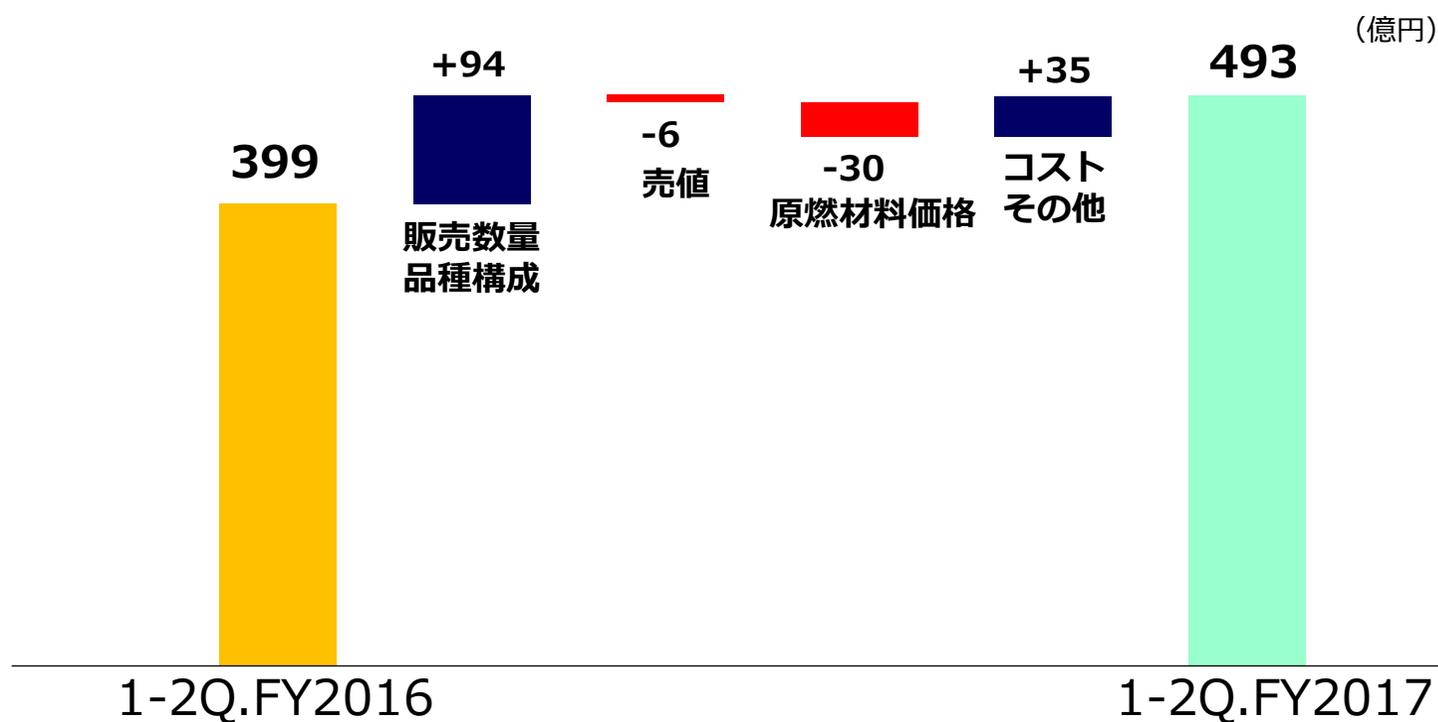


前四半期比 48 億円増益



営業利益増減要因分析(1-2Q.FY2017 vs. 1-2Q.FY2016) AGC

前年同期比 94 億円増益



	2016/12	2017/6	増減	(億円)
現金及び現金同等物	1,473	981	-492	
棚卸資産	2,273	2,479	+206	
有形固定資産・無形 資産及びのれん	10,001	11,104	+1,103	
その他	6,067	6,091	+24	
資産合計	19,815	20,656	+842*	
有利子負債	4,340	4,487	+148	
その他	3,787	4,075	+288	
負債の部	8,127	8,563	+436	
親会社の所有者に 帰属する持分合計	10,954	11,129	+174	
非支配持分	733	965	+232	
資本の部	11,687	12,093	+406	
負債及び資本合計	19,815	20,656	+842*	
D/E比率	0.37	0.37		* うち、為替差影響は +68億円

連結キャッシュフロー計算書

AGC

	2Q		1-2Q累計	
	FY2016	FY2017	FY2016	FY2017
税引前利益	239	295	368	489
減価償却費及び償却費	304	316	618	627
運転資金増減	30	-136	31	-140
その他	-91	-126	-20	-79
営業活動によるCF	482	348	997	897
投資活動によるCF	-225	-224	-537	-1,223
フリーキャッシュフロー	257	124	460	-326
有利子負債増減	-68	-52	-93	70
支払配当	-	-	-104	-104
その他	-4	-11	-13	-126
財務活動によるCF	-72	-63	-210	-160
現金等に係る換算差額	-28	1	-41	-5
現金等の増加額	157	61	209	-492

(億円)

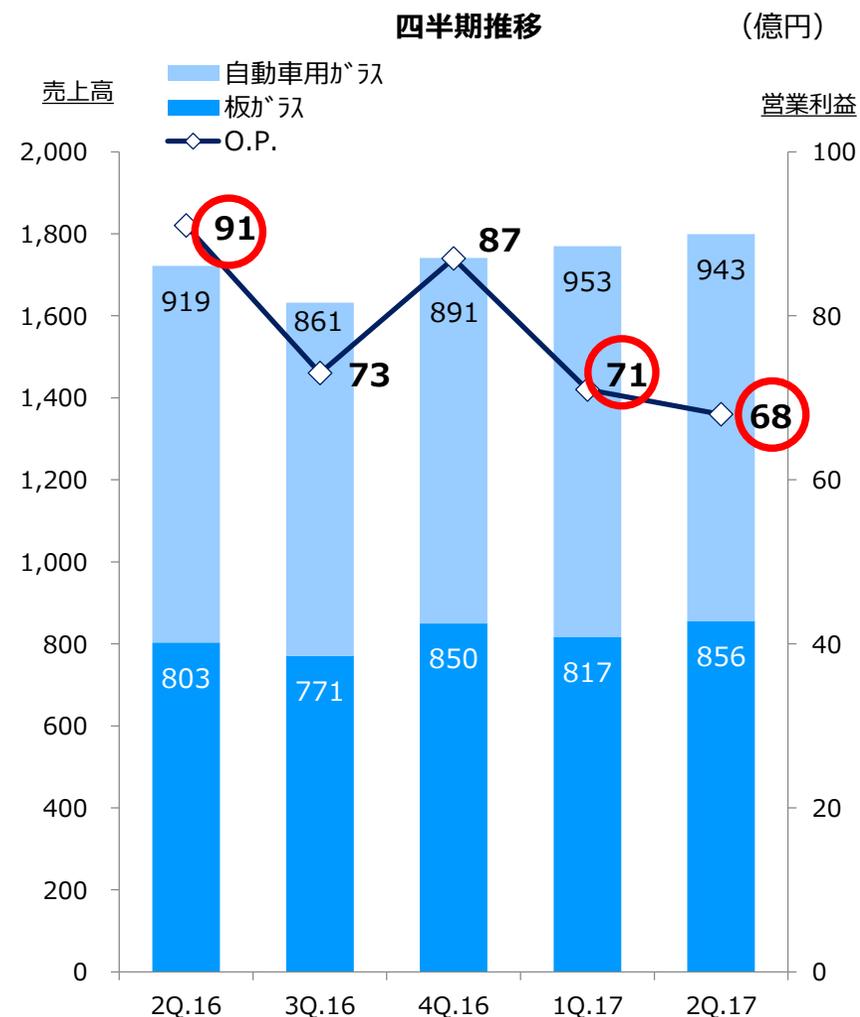
	2Q		1-2Q累計	
	FY2016	FY2017	FY2016	FY2017
設備投資額	327	343	644	661
減価償却費	304	316	618	627
研究開発費	96	105	192	207

2. セグメント別・地域別の状況

ガラス セグメント (1)

	2Q			1-2Q累計		
	FY 2016	FY 2017	増減	FY 2016	FY 2017	増減
売上高	1,722	1,800	+78	3,431	3,570	+139
営業利益	91	68	-23	158	140	-19

売上高の内訳		小計	日本・アジア	アメリカ	ヨーロッパ	消去
ガラス	2Q	1,800	760	319	762	-40
	1-2Q累計	3,570	1,530	628	1,488	-77
板ガラス	2Q	856	294	130	463	-31
	1-2Q累計	1,673	581	257	895	-60
自動車用ガラス	2Q	943	464	188	299	-9
	1-2Q累計	1,895	948	371	594	-18
セグメント内調整	2Q	1	2	0	0	-0
	1-2Q累計	2	1	0	0	1



【前年同期比】

〔建築用ガラス〕

- 北米で出荷が堅調
- 欧州で販売価格が上昇

〔自動車用ガラス〕

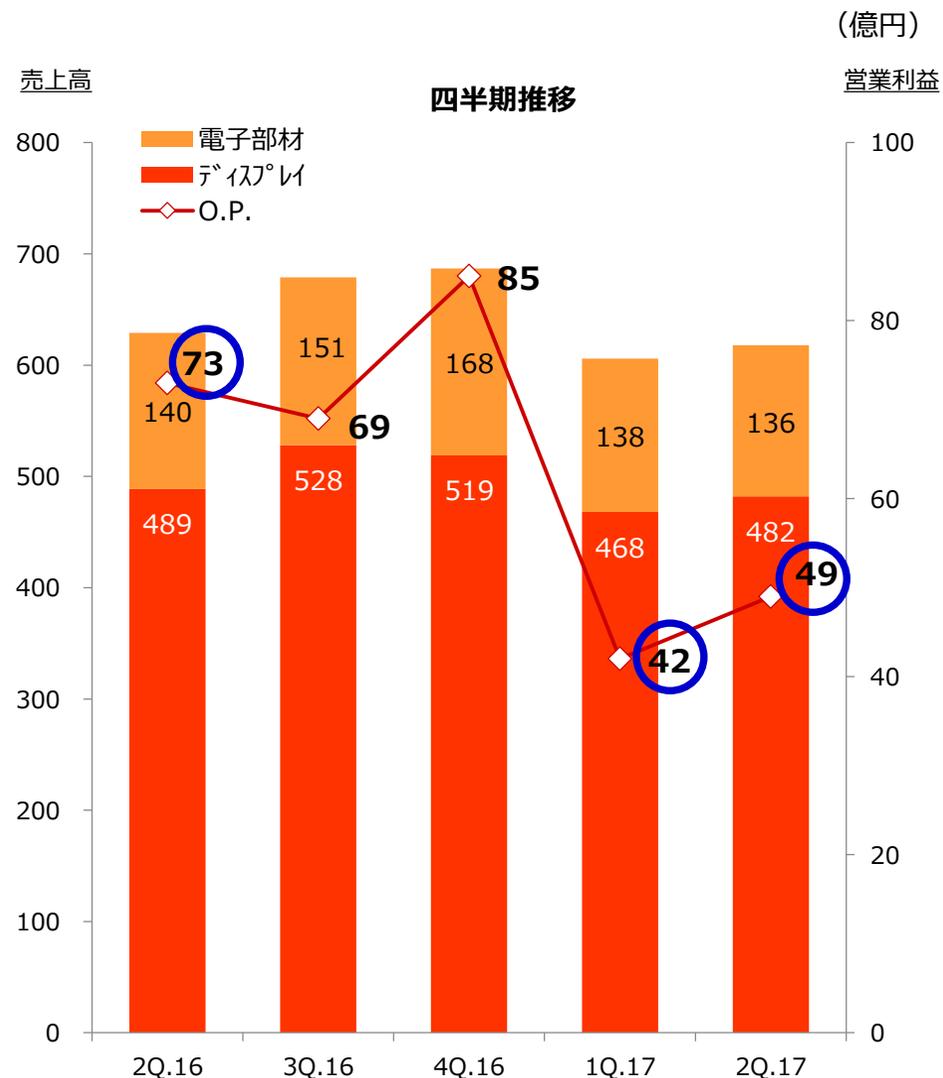
- 自動車生産台数が全体として堅調に推移したことから、当社グループの出荷も増加

電子セグメント (1)

	2Q			1-2Q累計		
	FY 2016	FY 2017	増減	FY 2016	FY 2017	増減
売上高	629	618	-11	1,216	1,224	+8
営業利益	73	49	-23	96	91	-5

売上高の内訳

ディスプレイ	2Q	482
	1-2Q累計	950
電子部材	2Q	136
	1-2Q累計	274



【前年同期比】

〔ディスプレイ〕

- 液晶用ガラス基板：販売価格は下落も、出荷が増加
- ディスプレイ用特殊ガラス：出荷が減少
- 車載ディスプレイ用カバーガラス：出荷が引き続き拡大

〔電子部材〕

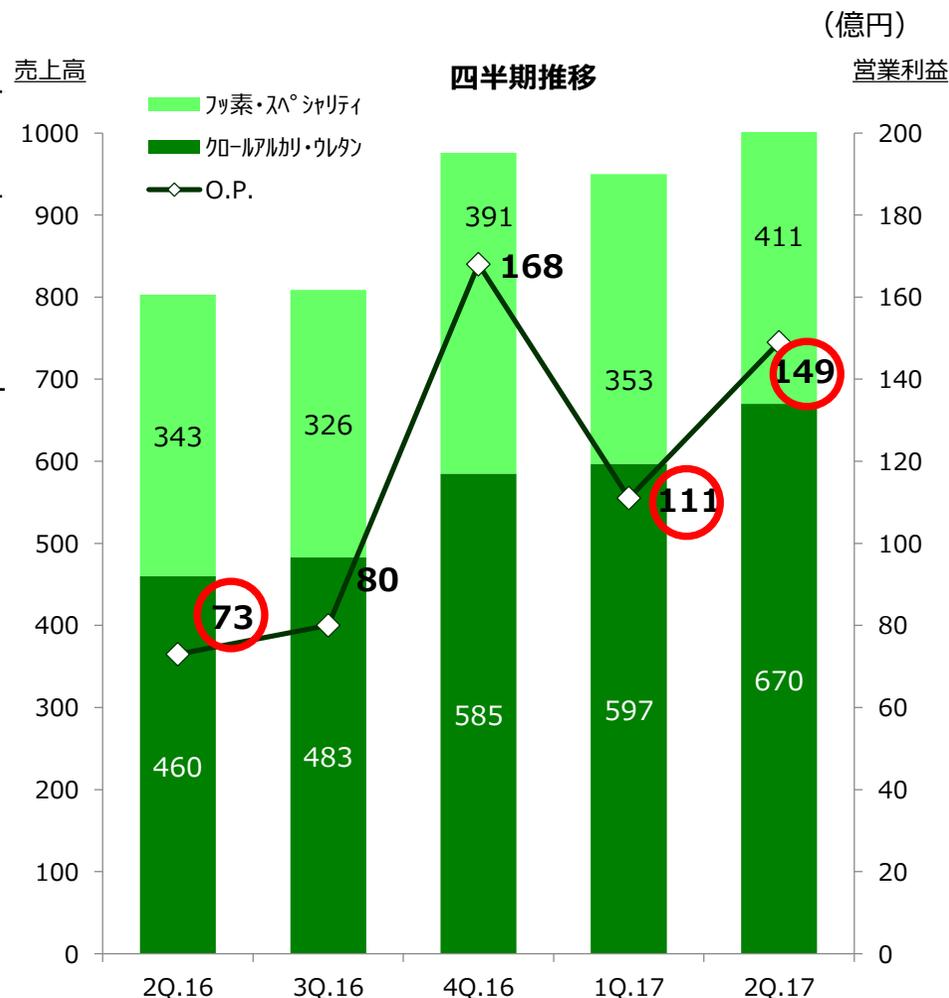
- オプトエレクトロニクス用部材、半導体関連製品ともに出荷が増加

化学品 セグメント (1)

	2Q			1-2Q累計		
	FY 2016	FY 2017	増減	FY 2016	FY 2017	増減
売上高	746	1,050	+304	1,472	1,967	+495
営業利益	73	149	+76	152	260	+108

売上高の内訳

クロールアルカリ・ウレタン	2Q	670
	1-2Q累計	1,268
フッ素・スペシャリティ	2Q	411
	1-2Q累計	764
消去	2Q	-31
	1-2Q累計	-65



* 組織改正を反映し、16年のサブセグメントの売上高を調整していますので前年度の公表数値と異なります。

【前年同期比】

〔クロールアルカリ・ウレタン〕

- インドネシア国内の需要拡大による出荷増
- 買収したビニタイ社の連結化（2017年3月～）

〔フッ素・スペシャリティ〕

- 買収したCMCバイオロジックス社を連結化（2017年2月～）
- 既存製品でも出荷が堅調に推移

セグメント別業績 前年同期比較

AGC

	2Q			1-2Q累計			(億円)
	FY2016	FY2017	増減	FY2016	FY2017	増減	
売上高	3,170	3,546	+377	6,249	6,900	+650	
ガラス	1,722	1,800	+78	3,431	3,570	+139	
電子	629	618	-11	1,216	1,224	+8	
化学品	746	1,050	+304	1,472	1,967	+495	
セラミックス・その他	181	186	+5	349	337	-12	
消去	-109	-108	+1	-219	-199	+20	
営業利益	232	271	+39	399	493	+94	
ガラス	91	68	-23	158	140	-19	
電子	73	49	-23	96	91	-5	
化学品	73	149	+76	152	260	+108	
セラミックス・その他	-3	4	+7	-7	1	+8	
消去	-2	0	+1	-1	1	+2	

セグメント別業績 前四半期比較

AGC

(億円)

	1Q. FY2017	2Q. FY2017	増減	増減%
売上高	3,353	3,546	193	+5.8%
ガラス	1,770	1,800	30	+1.7%
電子	606	618	12	+1.9%
化学品	917	1,050	133	+14.5%
セラミックス・その他	151	186	35	+23.0%
消去	-91	-108	-17	-
営業利益	222	271	48	+21.8%
ガラス	71	68	-3	-4.3%
電子	42	49	8	+18.8%
化学品	111	149	38	+34.1%
セラミックス・その他	-3	4	7	-
消去	1	0	-2	-

地域別業績 前年同期比較

AGC

	2Q			1-2Q累計			(億円)
	FY2016	FY2017	増減	FY2016	FY2017	増減	
売上高	3,170	3,546	377	6,249	6,900	650	
日本・アジア	2,106	2,409	302	4,158	4,685	526	
アメリカ	371	411	41	754	810	57	
ヨーロッパ	784	844	60	1,522	1,630	107	
消去	-91	-117	-26	-185	-225	-40	
営業利益	232	271	39	399	493	94	
日本・アジア	246	294	47	452	564	112	
アメリカ	12	15	3	18	22	4	
ヨーロッパ	39	41	2	60	62	2	
消去	2	0	-2	6	4	-2	
地域共通費用	-67	-79	-12	-137	-160	-23	

地域別業績 前四半期比較

AGC

	1Q. FY2017	2Q. FY2017	増減	(億円) 増減%
売上高	3,353	3,546	+193	+5.8%
日本・アジア	2,276	2,409	+133	+5.8%
アメリカ	399	411	+12	+3.1%
ヨーロッパ	786	844	+58	+7.4%
消去	-108	-117	-9	-
営業利益	222	271	+48	+21.8%
日本・アジア	271	294	+23	+8.4%
アメリカ	7	15	+8	+113.7%
ヨーロッパ	21	41	+19	+89.2%
消去	4	0	-4	-
地域共通費用	-81	-79	+3	-

為替換算・連結範囲変更の影響（前年同期比較）

AGC

（億円）

売上高	全社計*	ガラス	電子	化学品
1-2Q. FY2017	6,900	3,570	1,224	1,967
前年同期比	+650	+139	+8	+495
[以下影響を除く前年同期比]	+383	+164	+4	+207
為替換算の影響	-35	-32	+4	-6
連結範囲変更の影響	+302	+7	-	+295

•全社計には、セラミックス・その他、および消去の数値が含まれる為、各セグメントの合計とは一致しない

2017年 通期業績の見通し

売上高	14,500億円	(前期比 1,674億円の増収)
営業利益	1,150億円	(同 187億円の増益)
税引前利益	1,030億円	(同 354億円の増益)
親会社の所有者に帰属する 当期純利益	640億円	(同 166億円の増益)

- ✓ 化学品の出荷増により増収
- ✓ 営業利益は、出荷数量増加やコストダウンにより増益
- ✓ その他費用は減少

2017年 通期業績見通しの主要項目

AGC

		FY2016	FY2017 予想	増減	増減%	(億円)
売上高		12,826	14,500	+1,674	+13.1%	
営業利益		963	1,150	+187	+19.4%	
税引前利益		676	1,030	+354	+52.4%	
親会社の所有者に 帰属する当期純利益		474	640	+166	+34.9%	
一株当たり配当金 (円) ^{*1}		90	100			
営業利益率		7.5%	7.9%			
ROE		4.3%	5.8% ^{*2}			
為替レート(期中平均)	JPY/USD	108.84	110.0			
	JPY/EUR	120.33	120.0			
原油	\$/BBL(Dubai)	41.5	50.7 ^{*3}			

*1 当社は、2017年7月1日をもって普通株式5株を1株に併合しています。一株当たり配当金は株式併合の影響を踏まえて換算しています。

*2 FY2017予想のROEは、2017年6月末時点の親会社の所有者に帰属する持分合計を使用しています。

*3 FY2017下期の前提は50.0 \$/BBL(Dubai)です。

〔建築用ガラス〕

- 出荷が引き続き堅調に推移

〔自動車用ガラス〕

- ロシア・ブラジル等の新興国では市場が回復しており、全体としては堅調に推移

〔電子〕

- 液晶用ガラス基板：
出荷は増加し、販売価格の下落幅は縮小する見込み
- ディスプレイ用特殊ガラス：出荷は増加
- 車載ディスプレイ用カバーガラス：引き続き拡大
- 電子部材：
オプトエレクトロニクス用部材及び半導体関連製品の
出荷は増加

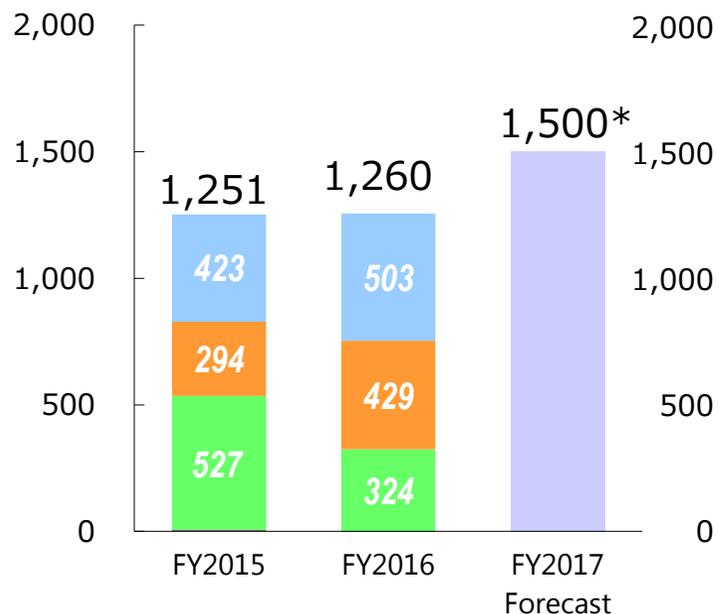
〔化学品〕

- 昨年買収を決定した企業が新たに連結子会社となり業績に加わる
- インドネシアでの設備増強の通年寄与により、クロールアルカリ製品の出荷が増加
- フッ素関連製品、ライフサイエンス関連製品も堅調に推移

設備投資・減価償却費・研究開発費

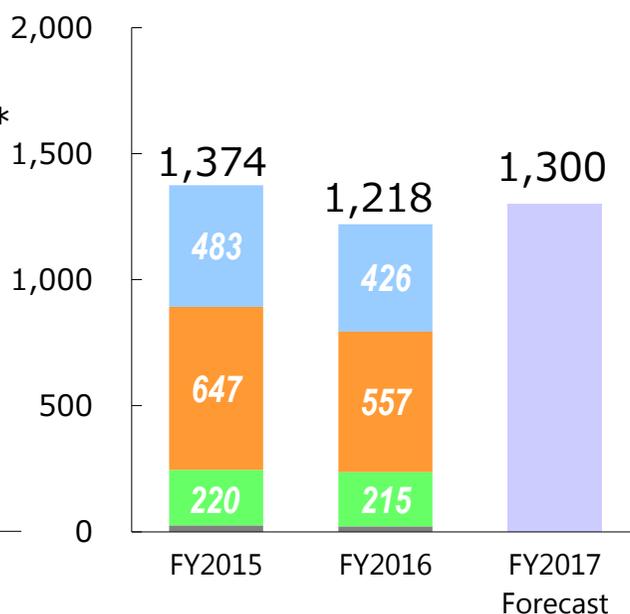
(億円)

設備投資

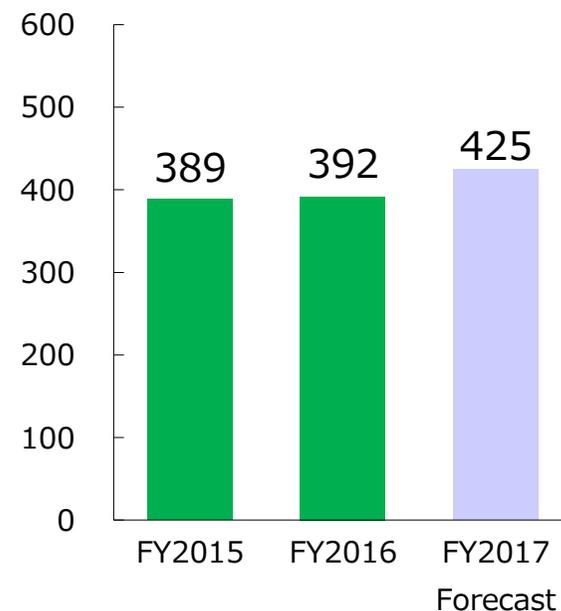


* 期初予想1,600から見直し

減価償却費



研究開発費

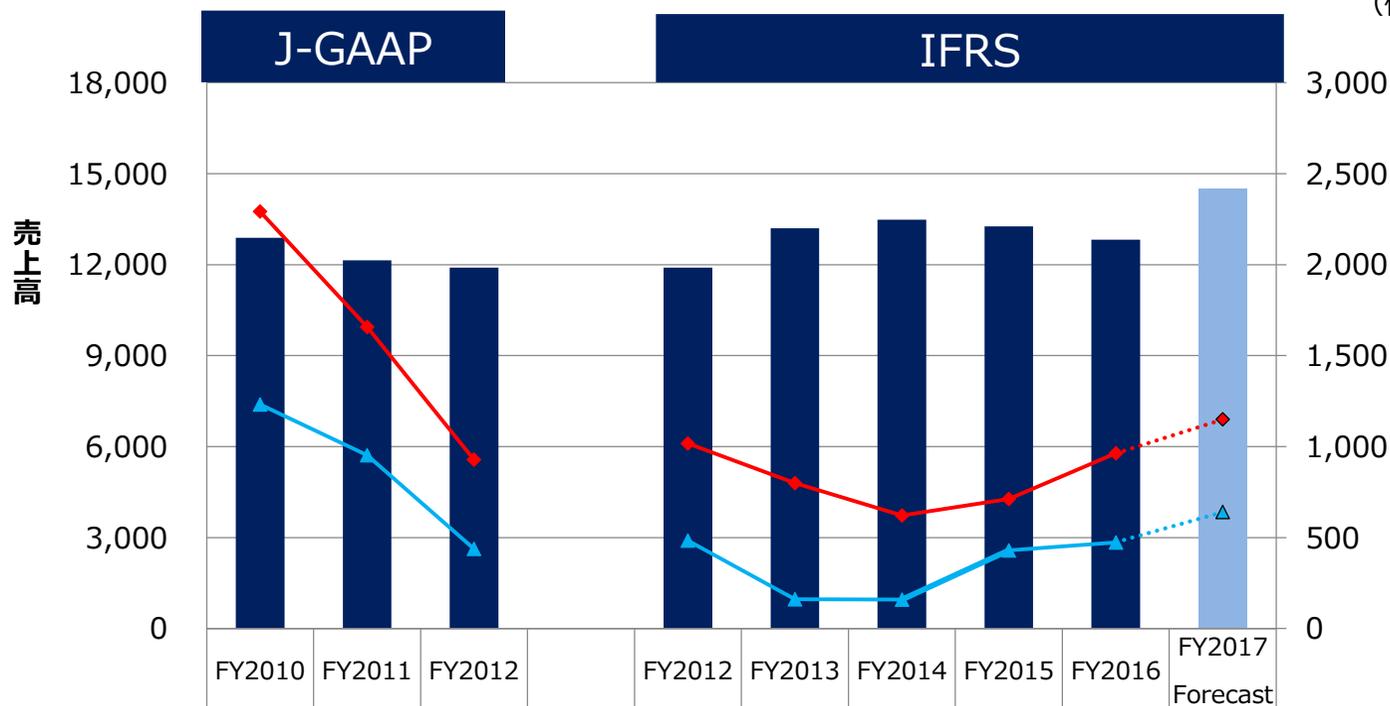


■ ガラス ■ 電子 ■ 化学品 ■ セラミックス・その他

付属資料

通期業績の推移

(億円)



営業利益・親会社の所有者に帰属する当期純利益

	FY2010	FY2011	FY2012		FY2012	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017 Forecast
■ 売上高	12,889	12,147	11,900		11,900	13,200	13,483	13,263	12,826	14,500
◆ 営業利益	2,292	1,657	929		1,018	799	621	712	963	1,150
▲ 親会社の所有者に帰属する当期純利益	1,232	953	438		484	161	159	429	474	640
営業利益率	17.8%	13.6%	7.8%		8.6%	6.1%	4.6%	5.4%	7.5%	7.9%
一株当たり配当金	¥130	¥130	¥130		¥130	¥90	¥90	¥90	¥90	¥100

* 日本基準では、当期純利益を表示しています。

**当社は、2017年7月1日をもって普通株式5株を1株に併合しています。
一株当たり配当金は株式併合の影響を踏まえて換算しています。

		J-GAAP					IFRS				
		08/12	09/12	10/12	11/12	12/12	12/12	13/12	14/12	15/12	16/12
自己資本当期純利益率(ROE) ^{*1}	%	4.7%	2.7%	15.8%	11.8%	5.0%	5.8%	1.6%	1.4%	3.9%	4.3%
総資産営業利益率(ROA) ^{*2}	%	7.8%	4.8%	12.9%	9.6%	5.2%	5.6%	4.0%	3.0%	3.5%	4.9%
自己資本比率	%	40%	42%	46%	48%	50%	47%	51%	54%	55%	55%
D/E (有利子負債・純資産比率)	倍	0.77	0.74	0.60	0.57	0.54	0.56	0.50	0.42	0.40	0.37
営業CF/有利子負債	倍	0.34	0.30	0.56	0.31	0.31	0.32	0.29	0.27	0.40	0.47
一株当たり当期純利益 (EPS) ^{*3}	円	167.65	85.60	527.60	409.50	189.40	209.51	69.85	68.85	185.60	205.15
EBITDA ^{*4}	億円	2,199	1,873	3,084	2,594	1,928	2,000	1,866	1,859	2,284	1,910

*1 【J-GAAP】 当期純利益/自己資本 (期中平均)

【IFRS】 親会社の所有者に帰属する当期純利益/親会社の所有者に帰属する持分合計 (期中平均)

*2 営業利益/総資産 (期中平均)

*3 当社は、2017年7月1日をもって普通株式5株を1株に併合しています。一株当たり当期純利益は株式併合の影響を踏まえて換算しています。

*4 EBITDA (支払利息・税金・減価償却費控除前利益) = 税引前利益 + 減価償却費 + 支払利息

為替レート		FY2016					FY2017			
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q
円/ドル	期中平均	115.48	108.14	102.43	109.30	108.84	113.64	111.09	110.0 ^{*5}	
	期末	112.68	102.91	101.12	116.49	116.49	112.19	112.00		
円/ユーロ	期中平均	127.23	122.02	114.28	117.78	120.33	121.08	122.19	120.0 ^{*5}	
	期末	127.70	114.39	113.36	122.70	122.70	119.79	127.97		

*5 2017年度の前提

2017年 主要発表事項

発表日	内容
1月17日	半導体パッケージおよびサポート用ガラス基板を開発
1月31日	スマート調光ガラスのKinestral Technologies 社へ出資
2月1日	シームレスでコラボレーションを生む新研究開発体制を構築
2月2日	3年連続で世界最大規模のデザインの祭典「ミラノサローネ」に出展
2月7日	自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ
2月23日	Vinythai Public Company Limitedの買収完了について
3月6日	高機能フッ素系コーティング剤「SURECO®」のグローバル販売を開始
3月8日	3Dプリンタ造形用の鋳型材料「Brightorb™(ブライトーブ)」を発売
5月1日	「Wonderlite®」がクルーズトレイン「TRAIN SUITE 四季島」に採用
5月12日	インドネシアで建築用ガラスの生産体制を強化
5月23日	三次元曲面形状の車載ディスプレイ用カバーガラスを量産開始
6月19日	鉄道用ガラスが新たな寝台列車「TWILIGHT EXPRESS瑞風(みずかぜ)」に採用
6月20日	フィリピン建築用ガラス子会社の全株式を売却
7月6日	導光板用ガラスXCV™の大量生産を開始
8月1日	商号の変更に関するお知らせ

予測に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は旭硝子株式会社に帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。



AGC旭硝子

〒100-8405
東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
新丸の内ビルディング

問い合わせ先：経営企画部 広報・IR室
E-mail : investor-relations@agc.com
Tel : 03-3218-5096
Fax : 03-3201-5390

www.agc.com